

着実な事業改善で 市民の期待に応える市政を

公明党
木島 たかし



◎地域共生社会の実現に向けて

問) 福祉の総合相談窓口の設置に向けて、相談者や利用者に寄り添った体制の整備を。

市長) 地域福祉コーディネーターの配置などを行い、相談体制を充実していきたい。

◎児童虐待の防止について

問) 子育て世代包括支援センターの設置や政府の緊急総合対策への対応状況は?

市長) 従来から重篤だと思われる状況にはケア体制を整えてきたが、さらに力を入れたい。

教育長) 本市のいじめ虐待防止条例に基づき対応しているが、一層緊張感を持って対応したい。

◎待機児童対策等について

問) 民間保育園誘致等の取り組み・こどもの発達センターつくしんぼの待機状況への対応も

市長) ともしっかりと取り組みたい。

◎病児・病後児保育の拡充について

問) 要望への対応を評価。着実な受け入れを

市長) 国分寺病院が増員の要請を受けていただいた。病児病後児の定員と対象年齢を拡充する。

◎認知症高齢者等のご家族への支援

問) 介護するご家族を守るため、認知症に起因した第三者への損害を補償するための個人賠償責任保険料を市が負担する事業を評価する。

市長) 認知症高齢者等のご家族への支援として積極的に進めていきたい。

◎障がい者福祉・バリアフリーの推進

問) ①移動支援事業のヘルパー不足への対応 ②西武国分寺駅ホームドア整備 ③バリアフリ

ー基本構想の策定

市長) ①報酬時間単価を一定額増額する ②2020年度に整備予定 ③策定を見据え検討する。

◎健康施策のさらなる推進

問) がん検診などの電子申請導入による受診率向上への取り組みを評価。さらなる工夫を。

市長) チラシにQRコードを掲載する等対応する。

◎防災・減災対策のさらなる推進について

問) ブロック塀等の撤去推進と耐震診断の助成を評価。丁寧な対応で進めていただきたい。

市長) 防災を民間や市民の方々のご協力をいただく上で自己負担の軽減のために拡大した。

◎学校体育館への冷暖房設備の整備

問) 災害時には避難所にもなることから整備が重要。設置に向けた取り組みを評価。

市長) 冷風機は公立小中学校全15校に3台ずつ設置する。エアコンについては工事費や躯体の関係もあり、まずは第一中学校に設置したい。

◎特殊詐欺対策の強化について

問) 被害が続いている中、これまでの自動通話録音機の貸与事業に加えて購入への補助を評価

市長) 特殊詐欺対策の機能が装着された電話機を購入された65歳以上の市民に、購入費の2分の1(上限5,000円)の補助を行いたい。

◎ダイバーシティ(多様性)の推進について

問) LGBTへの理解促進に向け制度化検討を評価

市長) 行政書類の性別記載欄を可能な限り削除する方向で検討中。同性パートナーシップ制度も他自治体の動向を見ながら検討したい。

◎国分寺駅北口再開発事業の効果を広く

問) 事業効果が商店街や地域に及ぶこと重要

市長) 商業活性化に向け積極的に応援していく。

◎公園整備のあり方について

問) ①戸倉公園の整備に向けて ②ボール遊びができる公園への取り組みの検討を。

市長) ①都との連携協議が必要だが有効活用を考えていきたい。②今後研究していきたい。

◎ぶんバスの充実について

問) 北町ルート(西国分寺駅まで)延伸を評価。日吉町ルート見直し(内藤地域)も早期実現を

市長) 日吉町ルートは変更し取り組む。

◎ごみの減量・環境への配慮

問) 食品ロス削減に向けてさらなる推進を。

市長) 啓発の取り組みを積極的に行っていく。

◎地域包括連携協定に基づく取り組み

問) コンビニエンスストアへのAED設置を評価

市長) 行政としてできる限りのことを行いたい。

◎未来を見据え財政の健全化を

問) 複式簿記の視点加え「財政の見える化」を

市長) 企業会計の視点やわかりやすさの必要性を感じている。体制を整備して取り組みたい。

◎新庁舎建設への取り組み

問) 庁舎建設基金の再設置等、財政健全化や着実な取り組みを評価。決定に向け丁寧な推進を

市長) 建設に向けてしっかりと進めていきたい。

人権と、子どもの権利がまもられるまちへ!

岩永『誰一人取り残さない』というSDGsの理念を踏まえ、将来にわたって持続可能な市政運営を、市長のリーダーシップを持ってすすめていただきたい。様々な人権を尊重し、高齢者や障害者など誰もが相互につながり、助け合い、自己実現できるまちの実現にむけた、さらなるダイバーシティの推進について詳細を伺う市長行政書類の性別記載欄を削除する。同性パートナーシップ制度についても緊急に検討する岩永性の多様性に配慮した大変重要な取り組みである。全ての人を社会的な孤立や排除から守る「ソーシャル・インクルージョン」の視点で、当事者参画のもと、理解促進をすすめていただきたい岩永保育施設の整備は、児童福祉法の理念に位置付けられた子どもの権利の視点に立った保育の質の向上が重要。障がい児の入所や、特に国立駅周辺の西地域で、家庭的保育室や認証保育所からの入所が難しい問題が生じている。保育所の地域間のバランスも考慮して3歳児枠を見直し、0～2歳の小規模園から認可園への入所がスムーズに行われるよう定員枠を早急に確保すべき。また、国の「3歳児受入等連携支援事業」を活用して連携施設の確保をすすめていただきたい市長国立駅周辺に少ないことは認識している。地域間のバランスも配慮していきたい。連携施設の確保は、有効な手段となるようであれば是非検討してまいりたい岩永妊娠期から子育て期までの切れ目のない支援については、子育て世代包括支援センターの整備とあわせて、

産後うつや育児不安の解消にもつながる産後ケアの支援体制の構築を市長妊娠期から特に不安定な状況になりやすい産後において、これまで以上に丁寧に対応していきたい岩永児童虐待防止には、保護者支援「親育て・親育ち」の観点も含めた取り組みを要望する。また、いじめや虐待が起こってしまった時に子どものSOSを受け止め解決まで寄り添う公的第三者機関の設置を市長弁護士の対応も考えていかなければならない岩永全小中学校へのサポート教室の設置が完了し、中学校での支援時間が倍増する。子どもの学ぶ権利を保障する意味でも重要な取り組みである。不登校対応も含めて子どものペースで通えるよう柔軟な運用を。あわせて様々な支援を必要とする子どもたちを学校全体で支えるしくみづくりを要望する教育長中学校での支援員配置時間の倍増により、時間や場所の設定も多様な活用が図られ、より柔軟な対応が可能になることで様々な状況の生徒への支援の充実を図る。その他様々なシステム、人材等を活用しながら学校全体で支えられる状況をつくっていききたい岩永プレイステーションの移転について、市民への説明と市民参加、子ども参加の取り組みを丁寧にすすめていただきたい。また、近くに代わりの遊び場の確保は必須市長市有地に移転することで安定的な運営ができるようになることを考えている。移転後のあり方については利用者・事業者の御意見を取り入れながらすすめていきたい。青空ひろばが南側にないことに

国分寺・生活者ネットワーク
岩永 康代



については、場所の確保が大変ではあるが引き続き関係部署と情報共有し検討する岩永国際交流と多文化共生の推進について、オリ・パラボランティア養成講座を受講した市民の方に地域でもご活躍いただきたい。外国にルーツを持つ子どもの支援は、言葉や文化の違いが進学等、将来の進路に大きく関わるため重要教育長外国にルーツを持つ子どもの学習支援を地域で支える取り組みとして、恋ヶ窪公民館で「こいがくば国際教室」を開催する。日本語学習サポーター、地域住民、大学生スタッフがサポートする岩永農地の保全・活用をすすめるために、農地を借りたい人と貸したい人をつなぐしくみづくりを要望する。さらに市民が農と触れ合うことのできる都市農業公園の整備を市長様々なケースを想定しながらマッチングのしくみを考えていかなければならない。農業体験を通じての食育や農福連携等で都市農地を守り、多面的な機能を果たせる農地を残す努力をする岩永東京都では昨年、障害者差別解消条例が施行された。障がいのある人の就労支援や障がい理解の促進にむけ、市民参加で条例の制定を市長国の検討状況や都の条例の運用状況を注視する岩永市民の健康を守るために、女性だけでなく、前立腺がんなど男性特有の病気やがんの検診にも取り組むべき市長医師会とも相談してすすめてまいりたい。